

# ちちぶ定住自立圏形成協定の内容

No.	政策分野	協定項目名	協定内容(理由、取組、効果)	中心市	周辺町(○印は協定締結分野)				
				秩父市	皆野町	横瀬町	長瀨町	小鹿野町	
1	医療	医師・医療スタッフの確保及び負担軽減	<input type="checkbox"/> 理由:医療体制を確実なものとするため、医師・医療スタッフの確保や拡充に取り組んでいく必要がある。 <input type="checkbox"/> 取組:秩父圏域の医師・医療スタッフの負担軽減を図るため、需要を調査・検証して、関連する事業を合同で実施する。 <input type="checkbox"/> 効果:医師・医療スタッフの相互派遣の見直しや院内保育の整備運営などにより医師・医療スタッフの負担が軽減でき、現在の医師・医療スタッフの確保や拡充が期待できる。	○	○	-	-	○	
2	医療	救急医療体制の充実	<input type="checkbox"/> 理由:第2次救急医療体制(二次救急輪番)を担う病院が年々減少しており、関係団体と連携することにより、秩父圏域内の救急医療体制を維持していく必要がある。 <input type="checkbox"/> 取組:秩父圏域における救急医療体制を充実させるため、需要を調査検証し、秩父郡市医師会や医療系大学との連携、医療スタッフのサポート体制の確立などを合同で実施する。 <input type="checkbox"/> 効果:住民の生命を守るための救急医療体制を充実させることで、圏域内の住民の安心・安全の体制を向上させることが可能。	○	○	○	○	○	
3	医療	リハビリテーション体制の確立	<input type="checkbox"/> 理由:秩父圏域の住民がリハビリテーションサービスを受けるために、他の地域の施設に頼るしか選択肢が無いという現状がある。 <input type="checkbox"/> 取組:秩父圏域におけるリハビリテーション体制を確立するため、需要を調査検証し、公立病院や私立病院、医療系大学と連携し、事業を合同で実施する。 <input type="checkbox"/> 効果:リハビリテーション体制を充実することで、秩父圏域の医療の拡充を図ることができる。	○	○	○	○	○	
4	情報ネットワーク	秩父圏域情報化の推進	<input type="checkbox"/> 理由:各種行政サービスを展開するために、秩父圏域内での情報網の整備が必要となるため。 <input type="checkbox"/> 取組:デジタル・デバイドの解消、情報ネットワーク化を秩父圏域で推進するために、「秩父圏域情報化推進計画(仮称)」を合同で策定する。 <input type="checkbox"/> 効果:圏域全体の情報化推進計画を策定することで、地域の実情に応じた情報化の推進ができる。	○	○	○	○	-	
5	情報ネットワーク	秩父情報共有システムの構築準備	<input type="checkbox"/> 理由:安心安全なまちづくりのため、防災、防犯システムを共有する必要がある。 <input type="checkbox"/> 取組:秩父圏域内の防災・防犯情報等の提供システムの活用や運用を研究する。 <input type="checkbox"/> 効果:圏域全体の安心・安全な地域づくりができる。	○	○	○	○	-	
6	都市住民との交流促進	圏域外の住民との交流及び移住促進	<input type="checkbox"/> 理由:首都圏に近い秩父圏域の地理的な条件を活かし、都市住民との交流事業や移住促進事業を展開していく必要がある。 <input type="checkbox"/> 取組:圏域外の住民を多く受け入れるため、子ども農山村交流プロジェクトなどの交流推進事業、移住交流推進事業などを合同で実施する。 <input type="checkbox"/> 効果:これらの取組により、秩父への訪問者・リピーター・定住者の増加、受け入れ地域・団体の活性化、平日の宿泊客の増加などを見込むことができる。	○	○	-	-	○	
7	水道	秩父圏域における水道事業の運営の見直し	<input type="checkbox"/> 理由:秩父圏域における水道事業の運営について、全体的に見直す時期に来ているため。 <input type="checkbox"/> 取組:秩父圏域における水道事業の運営のあり方について、再検討を行う。 <input type="checkbox"/> 効果:水道施設の今後の改修や運営方法について検討することにより、効果的・効率的な水道事業の運営を行うことができ、水道料金等の改善につなげることができる。	○	○	○	○	-	
8	人材育成	人材育成等	<input type="checkbox"/> 理由:新たな地方自治の動きに対応するために、ちちぶ定住自立圏内の職員の政策形成能力の向上を図る必要がある。 <input type="checkbox"/> 取組:圏域外の専門家の招へい等を行う。また、秩父圏域の職員の合同研修も実施する。 <input type="checkbox"/> 効果:専門家とともに企画立案を行うことにより、職員が専門家の知識や経験を学ぶことができる。また、1市4町の職員で意見交換をする場を設けることにより、職員の政策形成能力を高めることができる。	○	○	○	○	○	